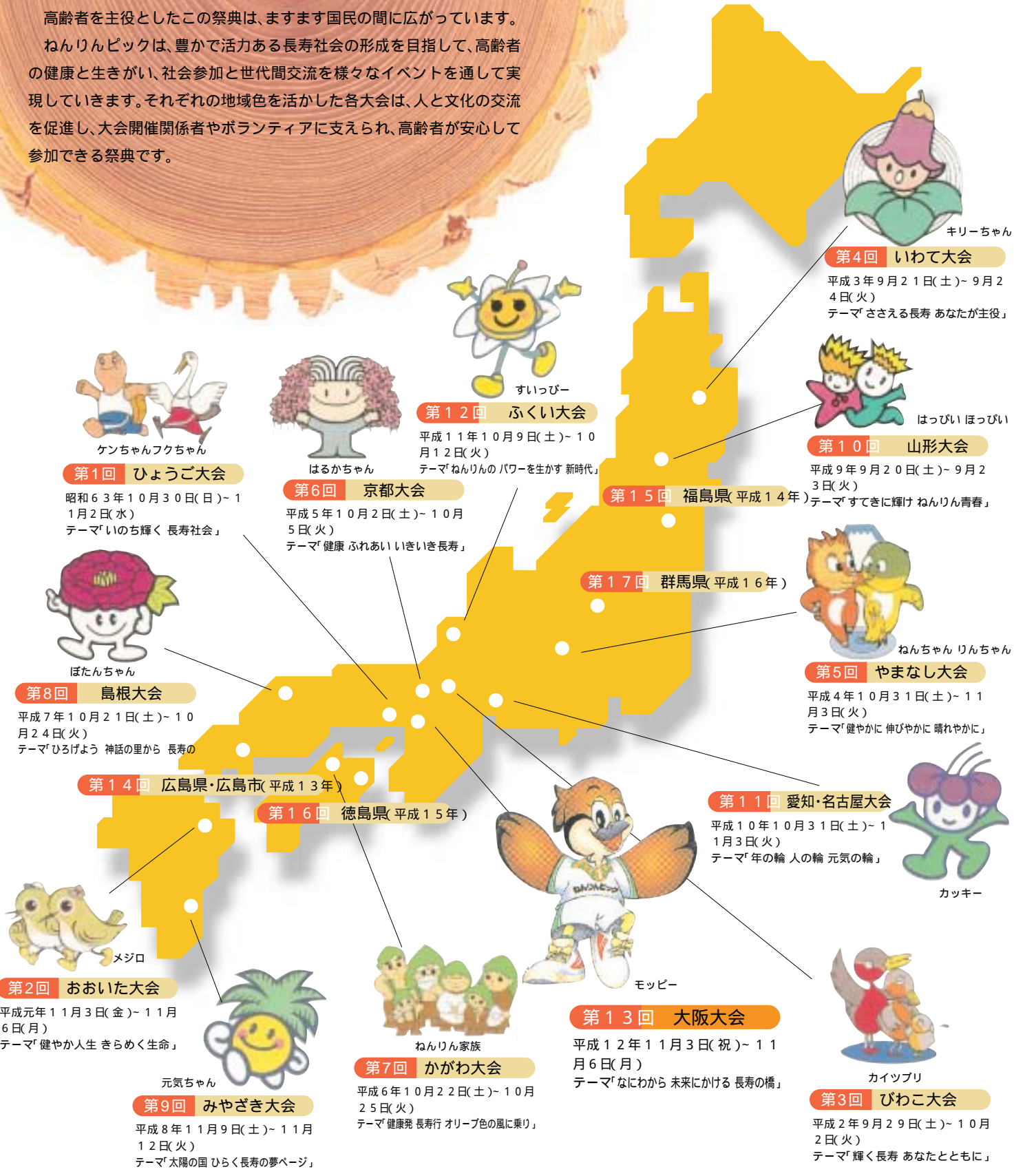


ねんりんピック

厚生省創立50周年を記念して昭和63年から始まった全国健康福祉祭(ねんりんピック)は、平成12年度大阪大会で第13回目を迎えます。

高齢者を主役としたこの祭典は、ますます国民の間に広がっています。

ねんりんピックは、豊かで活力ある長寿社会の形成を目指して、高齢者の健康と生きがい、社会参加と世代間交流を様々なイベントを通して実現していきます。それぞれの地域色を活かした各大会は、人と文化の交流を促進し、大会開催関係者やボランティアに支えられ、高齢者が安心して参加できる祭典です。



老いも若きも仲よく、共に生きていく社会を二人の人物で表しています。また、2つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。